

平成27年第1回春日那珂川水道企業団議会定例会（第1日）

1. 出席議員（10名）

1番	村山正美	2番	中原智昭
3番	原口憲雄	4番	松尾正貴
5番	津留渉	6番	柴田英明
7番	岩切幹嘉	8番	春田智明
9番	壽福正勝	10番	五藤源寿

2. 欠席議員（なし）

3. 説明のために出席した者の職氏名（8名）

企業長	武末茂喜	副企業長	井上澄和
参与	高田重徳	参与	後藤俊介
局長	櫻井隆司	総務課長	中島勝巳
施設課長	重松岩敏	料金課長	平山幸生

4. 出席した事務局職員の職氏名（2名）

事務局長	山崎巖	書記	糸山明宏
------	-----	----	------

5. 議事日程第1号

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号及び議案第2号の上程、提案理由の説明

6. 会議に付した事件名

議案第1号 平成26年度春日那珂川水道企業団水道事業会計補正予算（第2号）

議案第2号 平成27年度春日那珂川水道企業団水道事業会計予算

開会 14時00分

○岩切議長 定足数に達しておりますので、ただいまから平成27年第1回春日那珂川水道企業団議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議は、お手元に配付をいたしております議事日程第1号により議事を進めてまいります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

4番松尾正貴議員、5番津留渉議員を指名いたします。

日程第2、会期の決定を議題といたします。

今次定例会の会期は、本日、あすの2日間と決定したいと存じますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○岩切議長 御異議なしと認めます。よって、今次定例会の会期は、本日、あすの2日間と決定いたしました。

日程第3、今次定例会に提出されております議案第1号及び議案第2号を一括議題といたします。

早速、提案理由の説明を求めます。

武末企業長。

○武末企業長 皆さんこんにちは。

本日、ここに平成27年第1回春日那珂川水道企業団議会定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては大変御多用のところ御出席いただきましてまことにありがとうございます。

さて、提案理由の説明に先立ちまして、笹淵浄水課長の酒気帯び運転によります逮捕の件につきまして、局長より経過を説明させます。

○岩切議長 櫻井局長。

○櫻井局長 それでは、私のほうから現在までの状況の報告をさせていただきます。

今回の飲酒運転の処分につきましては、私を初め課長全員で構成します分限懲戒審査委員会を設けまして、3回の審議を行っております。そして、結審したところでございます。

審議終了までに若干時間を要しておりますが、懲戒処分は本人にとっても不利益な処分となることから近隣の事例を調査し、また本人への事実確認、それから顧問弁護士との数回にわたる相談を行うとともに、本人にも弁明の機会を与えまして、2月3日、審査会の

ほうで弁明をしてもらっておるところでございます。

先ほど申しましたように、不利益処分等でございますので慎重な対応をとったことから、若干時間を要した次第でございます。今後は企業長への答申を経まして、今週中に処分を決定していただきたいと考えております。

以上でございます。

○岩切議長 武末企業長。

○武末企業長 それでは、提案理由を説明させていただきます。

本日提出しております議案は、議案第1号及び議案第2号の2件でございます。

議案第1号は、平成26年度春日那珂川水道企業団水道事業会計補正予算（第2号）でございます。

収益的収入において、その他営業外収益などは増額したものの、水道料金収入及びその他特別利益の減額により1,601万9,000円の補正減額、また収益的支出において各目の支出の更正によって3,208万5,000円の補正減額を行うものです。

また、資本的収入において企業債、工事負担金、一般会計出資金などの減額により2,780万円の補正減額、資本的支出において各目の支出の更正によって2,401万7,000円の補正減額を行うものです。さらに、債務負担行為においては、漏水修理業務委託等の追加を3件計上しております。

議案第2号は、平成27年度春日那珂川水道企業団水道事業会計予算でございます。

予算説明の前に、平成27年度の企業団運営について申し述べたいと思います。

平成27年度、特に重要となってまいります東限浄水場施設改良事業につきましては、引き続き膜ろ過管理棟築造工事を行うとともに、膜処理設備及び中央監視制御設備などの製作に取りかかることとしており、17億円を超える事業費を計上し、国庫補助金、一般会計出資金などを受け入れることとしております。

また、東日本大震災や北部九州豪雨の被害を踏まえ、水道における危機管理体制の確保はまさに喫緊の課題となっております。災害時の被害を最小限度にとどめるため、計画的に応急給水体制の整備に努めてまいります。

それでは、予算について説明いたします。

平成27年度の水道事業費収益は30億7,433万7,000円でございます。前年度と比較しますと水道料金が減額となるものの特別利益が増額となっていることから、ほぼ前年度と同規模の収入となっております。

水道事業費用の総額は24億9,429万3,000円でございます。前年度比約3%の減額となっております。主な要因としましては、補助金、消費税、過年度損益修正損等の減額による

ものです。

収益的収支の結果、平成27年度の税抜き後純利益は4億9,065万7,000円となっております。

次に、資本的収入の総額は13億5,153万1,000円ございまして、前年度予算の約2.6倍となっております。これは、東隈浄水場施設改良事業による企業債、国庫補助金、一般会計出資金が増加したことが主な要因となっております。

また、資本的支出の総額は28億9,622万7,000円ございまして、前年度予算の約2.4倍となっております。これは、東隈浄水場施設改良事業による工事費が増加したことが主な要因となっております。

その結果、資本的収支の不足額は15億4,469万6,000円となり、内部留保資金等で補填することとしております。

また、漏水調査業務委託につきましては債務負担行為の設定をいたしております。

以上、上程いたしました議案は、いずれも水道事業運営上、極めて重要な案件でございます。何とぞ慎重に御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わらせていただきます。

なお、詳細につきましては担当課長から補足説明をさせますので、よろしくようお願い申し上げます。

○岩切議長 企業長による提案理由の説明は終わりました。

次に、補足説明を求めます。

中島総務課長。

○中島総務課長 総務課長の中島でございます。それでは、私から議案第1号及び議案第2号につきまして補足説明をさせていただきます。

初めに、議案第1号平成26年度春日那珂川水道企業団水道事業会計補正予算（第2号）でございます。

赤のインデックス、議案第1号説明資料の1ページ目をお開きください。

A3横のページでございます。平成26年度計補正予算（第2号）でございます。

まず、収益的収入及び支出でございます。

水道事業収益におきまして、その他営業外収益である有価証券売却益が生じたものの、水道料金収入である給水収益及びその他特別利益である退職給付引当金戻入益が減額していることなどにより、1,601万9,000円の補正減額を行うものでございます。

次に、水道事業費用でございます。

減価償却費及び過年度損益修正損などが増額しているものの、原水及び浄水費、業務

費、資産減耗費、固定資産売却損などが減額していることなどにより、3,208万5,000円の補正減額を行うものでございます。

結果、税抜き後の当年度純利益は638万7,000円増額の4億2,556万8,000円を見込んでおるところでございます。

次に、資本的収入及び支出でございます。

資本的収入におきましては、企業債、工事負担金、一般会計出資金、固定資産売却代金などの減額により2,780万円の補正減額を行うものでございます。

また、資本的支出におきましては、水源・浄水場施設整備費の減額などにより2,401万7,000円の補正減額を行うものでございます。

結果、資本的収入が資本的支出に不足する額につきましては、減債積立金3,000万円、資本的収支調整額4,436万円、過年度留保資金6億1,175万6,000円で補填することとしております。

次に、議案第2号平成27年度春日那珂川水道企業団水道事業会計予算でございます。

同じく赤のインデックス、議案第2号説明資料の1ページ目をお開きください。

こちらがA3横のページになっております。平成27年度当初予算でございます。

まず、収益的収支及び支出でございます。

水道事業収益におきまして主なものとしましては、水道料金収入である給水収益、他会計補助金及び長期前受け金戻入が減額しているものの、修繕引当金戻入益などによるその他特別利益が増額していることなどにより、前年度とほぼ同規模の収入となっております。

次に、水道事業費用でございますが、主なものといたしましては原水及び浄水費におきまして耐震診断などに伴う委託料の増額、また資産減耗の増額及び固定資産売却損が生じているものの、総係費におきまして人件費などによる減額、また補助金、消費税及び過年度損益修正損などの減額により、前年度に比べまして9,030万7,000円の減額となっております。

結果、税抜き後の当年度純利益は前年度5,551万6,000円増額の4億9,065万7,000円を見込んでおるところでございます。

次に、資本的収入及び支出でございます。

資本的収入におきましては、主に東限浄水場施設改良事業に伴いまして、前年度に比べまして企業債で1億円、国庫補助金で3億6,271万6,000円、一般会計出資金で3億7,359万円の増額などとなっております。

資本的支出におきましては、同じく主に東限浄水場施設改良事業に伴いまして、水源・

浄水場施設整備費におきまして15億4,069万1,000円の増額となっております。

この結果、資本的収支不足額でございますが、資本的収入13億5,153万1,000円に對しまして、資本的支出28億9,622万7,000円、差し引き15億4,469万6,000円が不足しておりますが、これにつきましては建設改良積立金などの内部留保資金で補填したいと考えております。

以上で補足説明を終わらせていただきます。

○岩切議長　これで提案理由の説明及び補足説明は終わりました。

以上で本日の日程は終了いたしました。

あすは午後2時から本会議を開きます。

これをもちまして本日の会議を終了いたします。

散会　14時15分